

シュリ・サティヤ・ナラヤン・ゴエンカ氏は、2013年9月29日日曜日夕刻、インド、ムンバイの自宅で息を引き取られました。90歳を前にした氏は、その半生をヴィパッサナー瞑想の指導に捧げ、その尽力によって世界中の何万もの人たちが解放への道を学ぶ機会を与えられました。その功績に対して多くの栄誉が贈られましたが、氏はいつも、それらはすべてダンマに対して捧げられるべきだ、と主張しました。ムンバイで火葬されたあと遺灰はミャンマーのイラワディ河に散骨され、氏は愛する故国に戻ることができました。

私たちはゴエンカ氏からのダンマの贈り物に心からの感謝を捧げます。氏が幸せで、安らかで、自由でありますように！

2012年、ゴエンカ氏は各瞑想センターの指導者を氏の後継者として指名しました。各地域の指導者は、これまで通り他の地域の指導者と協力しながら運営と指導をつづけます。ヴィパッサナー瞑想コースはこれまでと変わることなく運営され、ダンマの輪は多くの人びとの恩恵と幸せのために回りつづけます。